

指標の状況について

○アウトカム指標

基本目標	No.	指標	単位	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	最新値との比較		目標値	備考
									基準値比	前年比 (参考)		
計画全体	1	普通出生率	%	<u>7.0</u>	7.1	6.7	未確定				上昇	人口動態調査 ※例年に比べ公表が遅れており、国においては令和元年12月を予定。
	2	子育てが楽しいと感じる人の割合	%	—	<u>95.3</u>	90.7	92.4	93.6	↓	↑	増加	子ども福祉課アンケート(6月実施)
	3	自分には、よいところがあると思う児童(小学生)の割合	%	72.6	<u>74.7</u>	75.3	80.6	75.9	↑	↓	増加	全国学力・学習状況調査(4月実施)
	4	自分には、よいところがあると思う生徒(中学生)の割合	%	65.3	<u>66.5</u>	68.7	76.1	70.9	↑	↓	増加	全国学力・学習状況調査(4月実施)
I	5	保育所等利用待機児童数(4月1日時点)	人	—	<u>14</u>	38	52	89	↓	↓	0	保育課 ※平成29年度から定義が変更されています。
	6	幼児教育や保育が充実していると思う人の割合	%	—	<u>61.8</u>	53.0	56.5	59.5	↓	↑	68.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)
	7	放課後の生活が楽しいと感じる子どもの割合	%	—	<u>92.2</u>	88.3	91.4	88.4	↓	↓	増加	子ども福祉課アンケート(6月実施)
II	8	地域における子育て支援が充実していると思う人の割合	%	—	<u>64.3</u>	55.1	60.0	64.4	↑	↑	71.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)
	9	「笑顔が広がるいちほらっこの子育て支援条例」を知っている人の割合	%	—	<u>14.3</u>	14.1	17.4	15.7	↑	↓	18.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)
III	10	産前・産後に不安や負担を感じた人の割合	%	<u>67.3</u>	63.2	66.4	60.4		↑	↑	減少	子育てネウボラセンター(12月～1月実施)
	11	日常の育児の相談相手がいる親の割合(1歳6か月児保護者)	%	—	<u>95.5</u>	95.2	94.6		↓	↓	増加	子育てネウボラセンター(4月～3月実施)
	12	日常の育児の相談相手がいる親の割合(3歳児保護者)	%	—	<u>94.4</u>	94.6	94.4		→	↓	増加	子育てネウボラセンター(4月～3月実施)

<説明>

- ・ 下線の値が基準値です。
- ・ 網掛けセルの値が最新値です。
- ・ 「↑」(基準値又は前年値と比較し)向上、「↓」(基準値又は前年値と比較し)低下と評価しています。

基本 目標	No.	指標	単位	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	最新値との比較		目標値	備考
									基準値比	前年比 (参考)		
IV	13	幼稚園または保育所から小学校生活へ円滑な移行ができたと思う人の割合	%	—	<u>81.5</u>	72.3	71.2	78.0	↓	↑	90.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)
	14	【再掲】 幼児教育や保育が充実していると思う人の割合	%	—	<u>61.8</u>	53.0	56.5	59.5	↓	↑	68.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)
	15	全国学力・学習状況調査 対全国平均(小学校 算数A)	%	94.8	<u>93.6</u>	92.9 ※算数 89.3	92.9 ※算数 91.3	— ※算数 93.1	△	※参考値 (↑)	上昇	全国学力・学習状況調査(4月実施) ※平成31年度より算数A・B問題が統合 平成29年度・30年度は県が示した数値。
	16	全国学力・学習状況調査 対全国平均(中学校 数学A)	%	89.6	<u>88.7</u>	86.7 ※数学 85.2	84.7 ※数学 83.2	— ※数学 85.3	△	※参考値 (↑)	上昇	全国学力・学習状況調査(4月実施) ※平成31年度より数学A・B問題が統合 平成29年度・30年度は県が示した数値。
	17	生涯学習をしている人の割合	%	—	<u>69.6</u> ※参考値 26.5	— ※参考値 25.0	57.9	—	↓	△	72.7	市原市学びのまち推進計画指標 ※参考値は、市民意識調査での数値
V	18	ひとり親家庭等の自立のための支援が充実していると思う人の割合	%	—	<u>47.7</u>	44.7	49.0	50.8	↑	↑	53.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)
	19	児童虐待防止対策や児童虐待への対応が充実していると思う人の割合	%	—	<u>50.9</u>	46.1	47.5	52.1	↑	↑	56.0	子ども福祉課アンケート(6月実施)

<説明>

- ・ 下線の値が基準値です。
- ・ 網掛けセルの値が最新値です。
- ・ 「↑」(基準値又は前年値と比較し) 向上、「↓」(基準値又は前年値と比較し) 低下と評価しています。

## ○アウトプット指標

基本目標	No.	指標	単位	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	最新値との比較		目標値	関係する事業 (事業番号)
								基準値比	前年比 (参考)		
I	1	顕彰企業等数	社	1	<u>1</u>	1	3	↑	↑	2	仕事と子育て両立支援推進企業等顕彰事業(1102)
	2	民間保育所数	箇所	7	<u>9</u>	10	14	↑	↑	15	待機児童解消事業(保育施設等の充実)(1201)
	3	放課後児童クラブ定員数 (4月1日時点)	人	2,095	<u>2,185</u>	2,485	2,700	↑	↑	2,805	放課後児童健全育成事業(学童保育)(1206)
	4	小規模保育事業数	箇所	7	<u>10</u>	11	12	↑	↑	12	低年齢児保育(1304)
II	5	いちほら市民大学(子育て支援コース)修了者数	人	47	<u>72</u>	84	94	↑	↑	139	いちほら市民大学(子育て支援コース)(2107)
	6	ファミリー・サポート・センター事業協力会員数	人	<u>86</u>	99	105	122	↑	↑	98	ファミリー・サポート・センター事業(2201)
	7	子育て支援センター箇所数	箇所	8	<u>10</u>	10	14	↑	↑	15	地域子育て支援拠点事業の設置(2207)
III	8	妊娠11週以前の妊娠届出率	%	<u>94.4</u>	94.2	93.3	92.5	↓	↓	増加	妊産婦保健の推進(3101)
	9	1歳6か月児健康診査の受診率	%	<u>97.2</u>	96.4	97.0	98.2	↑	↑	増加	乳幼児保健の推進(3102)
	10	三歳児健康診査の受診率	%	<u>95.5</u>	95.5	95.9	96.2	↑	↑	増加	乳幼児保健の推進(3102)
	11	登下校中の児童・生徒の事故件数	件	<u>11</u>	15	20	10	↑	↑	0	通学・通園路の事故防止対策(3407)

### <説明>

- ・ 下線の値が基準値です。
- ・ 網掛けセルの値が最新値です。
- ・ 「↑」(基準値又は前年値と比較し)向上、「↓」(基準値又は前年値と比較し)低下と評価しています。

基本目標	No.	指標	単位	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	最新値との比較		目標値	関係する事業 (事業番号)
								基準値比	前年比 (参考)		
IV	12	認定こども園数（市立）	箇所	0	<u>0</u>	0	7	↑	↑	7	市立幼稚園及び市立保育所再編成事業（4101）
	13	学校施設非構造部材耐震対策事業実施率（棟数/87棟）	%	10.3	<u>11.5</u>	18.6	26.7	↑	↑	33.3	学校施設非構造部材耐震対策事業（4218）
	14	おはなし会参加者数	人	<u>806</u>	876	326	234	↓	↓	870	中央図書館の子ども対象事業の実施（4303）
V	15	教育訓練促進給付金受給者数	人	<u>7</u>	3	8	11	↑	↑	17	ひとり親家庭就業支援事業(5106)
	16	高等職業訓練促進給付金受給者数	人	<u>11</u>	9	9	26	↑	↑	20	ひとり親家庭就業支援事業(5106)
	17	参加者の全日制の高校への進学率	%	<u>85</u>	75	73	72	↓	↓	98	生活困窮者自立支援事業（子どもの学習支援）（5301）
	18	障がい児保育受入人数 (4月1日時点)	人	43	<u>33</u>	41	※64	↑	↑	55	特別支援教育・障がい児保育（1305）

※平成30年度から制度変更があり、加配の対象が2区分に分かれている。

<説明>

- ・ 下線の値が基準値です。
- ・ 網掛けセルの値が最新値です。
- ・ 「↑」（基準値又は前年値と比較し）向上、「↓」（基準値又は前年値と比較し）低下と評価しています。